

手洗い、うがいを
しっかりしようね。



新たな「ひと・もの・お金」の

流れで活かす予算

令和2年第1回美里町議会定例会が、3月3日から23日までの21日間の日程で開催されました。この議会では、令和2年度の一般会計及び特別会計等（7会計）予算のほか、令和元年度一般会計等の補正予算、条例の一部改正等が可決しました。また、議員6名による一般質問が行われました。



一般会計 48億6,572万6千円

令和2年度 予算可決



令和2年度予算の主な施策

令和2年度は寄居スマートICの上り線開通、産業団地への3社の企業進出など、新たな「ひと・もの・お金」の流れが生まれ、地域経済が好循環になることが期待される中で、各種事業の予算が計上されました。

主要事業としては、長期的なまちづくりの方向性を示す町政の根幹となる「美里町第5次総合振興計画後期基本計画」「第2期美里町総合戦略」「第2期美里町人口ビジョン」、国土強靱化法に基づく「美里町国土強靱化地域計画」等を策定し、今後取り組むべき将来目標の指針を定めます。これらの計画をもとに「心身ともに美しく暮らせるまちづ

くり」の実現に向け、少子高齢化や人口減少に対する様々な取り組みを進めていくことになりま。

新規事業としては、東児玉小学校のトイレ改修事業や小学校の将来の教育環境と適正な規模等について検討する「美里町立小学校適正規模等検討委員会」の設置、健康長寿の延伸等のための健康増進計画等の策定、妊婦の疾病の早期発見等のための医療費助成、がん患者のためのウィッグ購入費助成、新たな降雨条件での防災ハザードマップの作成や町ホームページリニューアル等の予算が計上されました。



※寄居スマートIC上り線3月開通予定です。

歳入

町税17億1930万円、地方消費税交付金2億4748万円、地方交付税8億3084万円、国庫支出金5億5140万円、県支出金3億4889万円、町債3億3112万円などが主な財源です。歳入の前年度対比の状況は、町税が1105万円（法人町民税が4101万円の減）、県支出金が1億3563万円の減となっています。一方で、地方消費税交付金は4692万円、国庫支出金が6008万円、町債が1億2480万円の増となっています。

歳出

総務費7億5871万円、民生費14億8895万円、土木費5億1380万円、教育費5億5309万円が主なものです。歳出の前年度対比の主な状

況は、教育費が東児玉小学校のトイレ改修事業等が増加したことにより、1億2319万円の増、また、美里町消防団第5分団車庫・詰所建築工事等が増加したことにより、消防費が2581万円の増となっています。

一方、畜産クラスター強化対策施設整備事業補助金等が減少したことにより、農林水産業費が6940万円の減、スマートIC整備事業の減により、土木費が8019万円の減となっています。

令和2年度 会計別当初予算額（ ）内は対前年度比

一般会計	48億6,572万6千円	(101.1%)
特別会計	29億8,060万1千円	(104.4%)
国民健康保険	13億1,906万4千円	(96.5%)
住宅資金貸付事業	3千円	(100.0%)
下水道事業	1億5,733万円	(213.2%)
農業集落排水処理事業	2億7,362万4千円	(108.9%)
介護保険	10億9,862万1千円	(106.7%)
後期高齢者医療	1億3,195万9千円	(98.1%)
水道事業会計	5億3,317万8千円	(97.6%)
合計	83億7,950万5千円	(102.0%)

東児玉小学校のトイレ改修は、トイレの洋式化や小便器、配管の入れ替えの他、各棟と体育館には車椅子用のトイレも設置します。



抗がん剤治療中の方に朗報！ウィッグ（かつら）購入助成するよ！

